

## 母乳パック低温殺菌器 milmo®

### 【警告】

- ・低温殺菌はすべての感染源を死滅させることはできません

[→滅菌とは異なる]

### 【禁忌・禁止】

- ・ひとつの殺菌ユニットに複数の母乳パックを取り付けしないでください

[→それぞれの殺菌条件が均一にならないおそれがある]

- ・凍結させてから殺菌処理する運用手順の場合は強度のある母乳パックをご選択ください

[→母乳パックの銘柄によっては破損しやすいおそれがある]

### 【使用目的又は効果】

市販の母乳保存用パックに密封された液体を乾式で低温殺菌する機器です。

殺菌条件は Holder Pasteurization 法 62.5°C×30分としています。

2つの殺菌ユニットで合計2個の母乳パックを同時に処理することができます。

### 【形状・構造及び原理等】

<作動原理>

アルミニウムによる一対のホットプレートで母乳パックを挟み込み、一方が往復揺動して母乳パックを揉み、密封された内容液を攪拌しながら加温します。

内容液が殺菌温度に達すると、温度を維持し規定時間の低温殺菌処理を行います。

使用前に取扱説明書をお読みください

< 形状・構造 >

背面側

[1] 電源インレット

付属の [9] 電源コードを差し込みます

アースを備えた3ピン式のコンセントを使用してください

[9] 電源コード



[2] 電源スイッチ

主電源の入り切りをします  
また、ヒーターの過昇温やセンサー故障など重大な事態には自動で切となります

I = 入

O = 切

<電源定格>

AC100V 50/60Hz 4.1A

(連続定格)

電磁妨害安全規格に適合

JIS T0601-1-2:2018

試験報告書番号:

RTL03100-122400

正面側

[3] 殺菌ユニット

一对のホットプレートで母乳パックを挟み込み、揉みながら加温します

左右のユニットは各々独立で動作します

[4] 開閉ハンドル

ホットプレートを開閉する際につかむハンドルです

[5] 係留ピン

母乳パックを [10] プロテクタバッグに収めてからこのピンに掛けます

[6] ホットプレート

上下一对で母乳パックを挟み込み加温します

[10] プロテクタバッグ



[7] スタートボタン

処理を開始します

動作中はリング状ランプが点滅し、終了時には点灯しアラーム音が鳴ります

[8] 表示器

機器の状態を表示します

使用前に取扱説明書をお読みください

## <使用環境>

一般的な病院内の環境（高温，多湿，結露，直射日光を避けて設置してください）

## 【使用方法等】

※母乳パックには規定容量を超えないように密封してください

※母乳パックの厚みは最大 20mm までに対応しています

（160mL パックを凍結してから処理する場合は 150mL を限度とします）

※最小量の規定はありません

1. 本機の背面側にある [2]電源スイッチを入にします。
2. [3]殺菌ユニットが閉じている場合は開いた状態にします。  
（[4]開閉ハンドルを持ち[6]ホットプレートを引き上げる）
3. 母乳パックを [10]プロテクタバッグへ入れ， [5]係留ピンに掛けます。  
（プロテクタバッグの丸穴を [5]係留ピンに差し込む）
4. [3]殺菌ユニットを閉じた状態にします。  
（[4]開閉ハンドルを持ち[6]ホットプレートをゆっくりと下げる）
5. [7]スタートボタンを押し，殺菌処理を開始します。（リング照明が点滅するのを確認）
6. アラーム音が鳴り [8]表示器に”シュウリョウ！”と表示されたら，  
[3]殺菌ユニットを開いた状態にします。
7. プロテクタバッグを殺菌ユニットから取り外し母乳パックを速やかに冷却します。

## 【使用上の注意】

- ・低温殺菌が終了したのちは速やかに母乳パックを冷却してください

## 【保管方法及び有効期間等】

輸送保管：高温，多湿，結露，直射日光を避ける [→構成部品が劣化するおそれがある]

耐用期間：10 年 [自己認証による]

規定の環境下で使用し製造販売業者による保守点検を実施した条件にて

※耐用期間を超えて使用するには製造販売業者によるオーバーホールが必要です

## 【取扱い上の注意】

本製品は防水性能を有していないため，液体の滴下や浸漬を避けてください

使用前に取扱説明書をお読みください

**【保守・点検に係る事項】**

<使用者による保守点検 >

- ・取扱説明書の P.5「日常の点検」にしたがい始業前点検を実施します

<製造販売業者による保守点検 >

- ・性能および電気的安全性を維持するために1年に1回の製造販売業者による点検を受ける必要があります

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

**北陽電機株式会社**

埼玉県北本市北本 1-156      電話：048-591-3618

ウェブサイト：<https://www.hokuyo-denki.co.jp/>



※取扱説明書はウェブサイトからダウンロードできます

使用前に取扱説明書をお読みください